



略歴

昭和49年生まれ。大分県出身。43歳。横浜市金沢区在住。妻と2女の4人家族。平成9年、創価大学法学部卒業。平成15年、米国・ワイオミング大学大学院 公共政策学 修士課程修了。大手物流会社を経て、平成27年4月、横浜市議員に初当選(金沢区)。現在、公明党神奈川県本部企業団体局次長、学生局次長、金沢支部支部長。

市民相談会を開催

6月30日に東朝比奈地域、7月21日に並木2丁目地域で市民相談会を開催。貴重なお休みのところ、猛暑の中、地元の町内会長をはじめ、多くの皆さまにお越し頂き、貴重なご意見、ご要望を多数賜りました。これで、市民相談会は初当選以降22会場、区内全域を一巡しました。

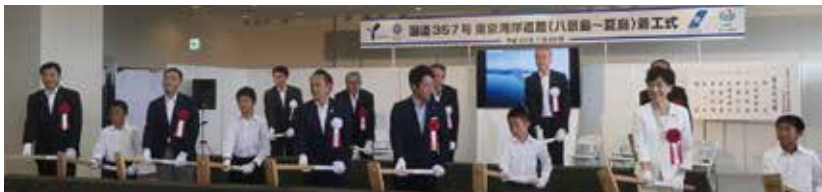


▲並木2丁目地域にて



▲東朝比奈地域にて

国道357号(八景島~夏山)が延伸へ



▲式典には、三浦信祐参院議員、古屋範子衆院議員も出席。



▲開通イメージ。

7月22日、横須賀市内の工事予定地で行われた着工式に出席。計画から30年を経て、いよいよ着工へ。人口減少が進む横浜南部地域・横須賀市の活性化、国道16号線の渋滞緩和など、幾重にも期待が高まる重要な事業です。早期の開通へ取組んで参ります。

音楽療法の普及へ

6月29日、公明党市議団で音楽療法士を招いての勉強会を開催。音楽療法とは、音楽の



▲プロジェクトチームの佐々木さやか座長らと

つ効果を利用して、心身の障害の回復だけでなく、機能の維持改善、生活の質の向上を目指していくもので、身体・発達障がい児(者)、精神障がい者、認知症の高齢者、終末期の患者、引きこもりの児童や生徒など、さまざまな場面で利用されています。公明党は「音楽療法推進プロジェクトチーム」を設置し、音楽療法士を国家資格化する法整備を目指しています。



視察報告①

「基地対策特別委員会」

7月5日 福岡市

九州防衛局にて、九州地方における米軍の施設使用状況を中心に、沖縄の



負担軽減や南西(島嶼)方面の防衛を担っての施設配備など、課題について聴取。

6日 佐世保市

佐世保防衛事務所、海上自衛隊佐世保地方統監部にて、市内の米軍基地の



▲地下壕跡内部を視察

返還状況と跡地活用に関して質疑。旧海軍防空指揮所地下壕跡の、観光資源としての活用についても伺いました。

学校施設のブロック塀の緊急調査

大阪北部地震でのブロック塀倒壊事故を受けて、全ての横浜市立学校の調査を行い、建築基準法に合致しない疑いのあるブロック塀等を有する学校が市内全体で59校。金沢区内でも6校報告されました。これらに対して囲いなどの暫定措置(写真参照)を実施。さらに専門点検を行い、改善が必要な箇所については、この夏休み中に安全措置を講じて参ります。



視察報告② 「こども青少年・教育委員会(常任委員会)」

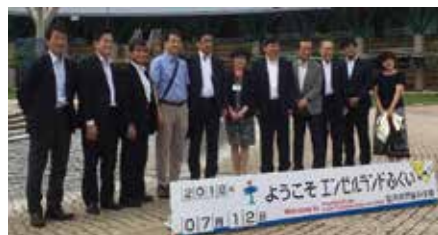
7月11日 富山市

富山県議会の「子育て支援・少子化対策条例」を視察。富山県では特に、結婚支援など若者世代の定住促進・転出抑制に注力しており、横浜市も更に切迫感を持った取り組みが必要だと、再認識しました。



7月12日 福井市

小中学生の学力・体力が全国トップレベルの福井県では「福井型18年教育」を掲げ、幼児→小学→中学→高校の接続を重視し、少人数学級の徹底や特色ある授業、教員研修を実践。「学力は体力から」と、日常的に生徒の体力づくりに取り組んでいることも印象的です。



▲エンゼルランドふくい (福井児童科学館)にて

エンゼルランドふくい(福井児童科学館)は、様々な体験型アトラクションを設置、科学や宇宙について楽しく遊びながら学べる施設です。学校との連携で、科学の出張授業などにも活用されています。



7月13日 金沢市

金沢市の産前産後支援を視察。昨年度から、妊婦と配偶者のための禁煙外来治療への全額助成を開始。母子の健康を守る、意欲的な取り組みです。

短信「区民の皆さまと共に」

金沢漁港放流まつり

6月28日、金沢小学校、関東学院六浦小学校の5年生により、ヒラメとメバルの稚魚の放流が行われました。放流前後には栽培漁港の講話も行われ、活発な質問も。身近な海を大切に思う心を育む、素晴らしい取り組みです。



7月14日 一緒に神輿を担いで▲内川町内を一周。



▲15日 高舟台では子どもたちと山車を引きました。



▲21日、釜利谷坂本公園で、創作和太鼓「典」の皆さまと。



◀22日、夏山では私も被り物をしてダンス…皆さまの笑顔のためなら、何でもやります!

地域のお祭り各所へ

区内各地で、神輿の練り歩き。日頃は静かな路地に、威勢のいい掛け声が響きます。「賑やかさに誘われて見に来ました」と、木陰で見守る高齢のご婦人も。街と人々に活力を贈る、大切な行事です。



富岡八幡宮 祇園船

7月15日、並木・舟だまりにて。舟を漕ぐ屈強な男たちの大半は、地元消防団の先輩方。あらゆるシーンでの大活躍に感謝です。

皆さまの声を お聞かせ下さい

FAX: 045-345-4345

たけのうち猛
オフィシャルサイト
takenouchi-takeshi.com



SNS (LINE・Facebook) の
タイムラインで
日々の活動を報告!



たけのうち猛 検索